

目次 contents

- P1 ■ 令和4年度県民の日記念式典
第54回シラコバト賞
- P2 ■ SAITAMA 社会貢献プロジェクト
- P3 ■ 市町村コミュニティ協議会の
取組
- P4 ■ 会員紹介

令和4年度県民の日記念式典



11月14日(月)に埼玉会館にて「令和4年度 県民の日記念式典」を新型コロナウイルス感染拡大防止策を講じながら開催しました。

式典では、彩の国コミュニティ協議会主催のシラコバト賞の表彰が行われ、受賞者の代表に当協議会会長 大野 元裕 埼玉県知事から賞状、副賞が授与されました。他にも知事表彰や小中学生の絵画・作文コンクールの表彰も行われました。

第54回 シラコバト賞

日頃、身近なところで、住みよい地域社会の実現のために、多くの方々が積極的な活動を行っています。そうした活動を行う個人及び団体へシラコバト賞を贈呈し、その活動と功績を顕彰しています。令和4年度の受賞者は、個人151、団体45の196件でした。

受賞者を代表して登壇していただいた4名の方を御紹介します

心のふれあいを深める活動

齋藤 ユキ子 氏 (加須市)

水深地区女性会会長として、介護施設でのボランティアや地域行事への奉仕活動、子育て支援などを積極的に行っています。



埼玉県マスコット
「コバトン」「さいたまっち」

健やかな心身を育てる活動

特定非営利活動法人 熱いぞ熊谷からの野球教室 (本市)

園児・児童を対象に「お遊びボール投げ」の訪問教室を開催し、次世代を担う青少年の心身の健全育成を図っています。



住みよいふるさとをつくる活動

鈴木 千栄子 氏 (朝霞市)

交通安全運動や事故防止活動を子供たちに行っています。また、商店会会長や町内会副会長として、地域の活性化に貢献しています。



郷土を知り、郷土を想う活動

長瀬の花と緑を守る会 (長瀬町)

岩置や旧新井家住宅周辺など観光地「長瀬」において、自然保護や環境美化等に積極的に取り組み、観光資源の保全に貢献しています。



シラコバト賞の募集に関する情報を彩の国コミュニティ協議会ホームページに6月頃掲載します。受賞対象者や対象となる活動についても記載しますので、皆様のまわりの方をぜひ御推薦ください。



特集

SAITAMA社会貢献プロジェクト

～埼玉県の企業・団体の皆様の社会貢献活動を応援!SDGsを推進していきます～

埼玉県では、令和4年度から県内の企業・団体の皆様のCSR・社会貢献活動を応援する「SAITAMA社会貢献プロジェクト」を開始しました。

共に助け合い、誰一人取り残さない社会を実現するため、多様な主体の連携を促進し、地域課題の解決に取り組んでいきます。

「SAITAMA社会貢献プロジェクト」の取組をご紹介します。



県内の企業・団体のCSR・社会貢献活動の募集

このプロジェクトでは、企業・団体の皆様が取り組むCSR・社会貢献活動を募集、県ホームページで紹介し皆様の活動を広くPRします。ホームページには、県内企業・団体の様々な取組を掲載しています。

ホームページに掲載するCSR・社会貢献活動は随時募集していますので、皆様の活動を是非ご紹介ください!

また、県公式Twitter「社会貢献つながるネット」を開設しました。企業・団体の皆様のCSR・社会貢献活動に加え、地域で活躍するNPOの情報などCSR・社会貢献活動を推進するうえで参考となる情報を幅広く発信しています。



▲「SAITAMA社会貢献プロジェクト」ホームページ



令和4年度SAITAMA社会貢献賞 表彰式



令和5年2月17日(金)に、県ホームページで紹介した中から、キラリと光る、地域を元気にする活動を行う7企業・団体を表彰しました。

表彰式では、知事からの表彰状及び副賞の授与、受賞者による活動発表が行われました。

受賞団体	主な活動内容
ウエルシア薬局(株)	地域協働コミュニティスペース「ウエルカフェ」の提供等
(株)サイサン	「サイサン環境保全基金」による自然環境保護、保全活動団体の支援等
(株)埼玉りそな銀行	金融サービスやフードドライブ活動等を通じた子供の居場所支援等
積水ハウス(株) 埼玉栃木営業本部	環境配慮型住宅販売の売上の一部を寄附等
(一社)日本ショーファー協会	無償食品支援及び無償配送システムの構築等
(株)福島食品	地域の子ども食堂への食材提供、フードパントリーへの参加等
(株)武蔵野銀行	「武蔵野銀行みどりの基金」を通じた県内の環境保全・創出活動の支援等

「ひろがるつながる社会貢献ワークショップ」の開催

令和5年2月1日(水)に、さいたま市市民活動サポートセンターラウンジで第1回ワークショップを開催しました。企業・団体・NPO等60名が集まり、交流を深めました。ワークショップ終了後、参加した企業やNPOから「今後の連携・協働に繋がった」などの嬉しい報告もありました。

第2回は、3月18日(土)に入間市市民活動センターで開催します。今後も多様な主体の連携・協働を促進し、ワンチーム埼玉で地域課題の解決と埼玉版SDGsの実現に繋げていきます。





市町村コミュニティ協議会の取組

彩の国コミュニティ協議会では、市町村協議会が行う事業に対して助成をしています。今年度の助成事業について、一部御紹介します。

私のまちの花いっぱい写真展(東松山市自治会連合会)

東松山市自治会連合会では、市と共催で、花いっぱいに取り組んでいる自治会、事業所、個人宅の花壇や庭の写真を募集し「私のまちの花いっぱい写真展」を開催しました。

花いっぱい運動は、コロナ禍でも自治会花壇の花植えや整備を通して活動することができ、地域の人々をつなぐ役割を担っています。写真展は、その魅力を再発見し、地域の皆さんに知っていただく機会として開催し、76作品の応募がありました。

開催にあたっては、市内の大型商業施設を展示会場として借用し、親子連れなどの若い世代にも自治会活動を知っていただけるように工夫して展示しました。

東松山市自治会連合会は、今後も地域に活気が満ちあふれ、季節の花が咲き誇る魅力あるまちを目指し、行政とタッグを組んで、地域コミュニティの発展に取り組んでいきます。



自治会・町内会加入促進ポスター展(所沢市自治連合会)

一番身近な地域のつながりである、自治会・町内会。そんな自治会の活動や魅力を知っていただき、加入や参加につながるきっかけとしたいとの思いから、所沢市自治連合会では、自治会・町内会加入促進ポスター展を開催しました。

この事業は、市内の小学校4年生から6年生に声をかけ、夏休みの期間に自治会・町内会の活動をテーマとしたポスターを募集し、応募があった全ての作品を展示するものです。

子どもたちが描いたポスターは、どれも力作でした。日ごろの登下校の見守りへの感謝の気持ちや、地域の夏祭りをいつも心から楽しんでいる様子などが伝わってきました。

ポスターを描いた子どもから作品を鑑賞した大人まで、様々な世代に自治会活動について知っていただけたポスター展。今後も、1人でも多くの方に自治会活動に関わっていただき、皆で支え合える地域をつくっていきけるよう、活動を続けていきます。



子育て支援事業(久喜市菖蒲コミュニティ推進協議会)

久喜市菖蒲コミュニティ推進協議会は、住みよいまちづくり、心のふれあう活力ある地域社会をつくることを目的に、久喜市菖蒲地区で活動を実施しています。

令和4年度は、子育て支援事業の新しい活動として、地域の子育て支援センターに御協力をいただき、子育て中の親子を対象に、当協議会の会員による「絵本の読み聞かせ」と「絵本のお買い物ごっこ」を実施しました。

「絵本の読み聞かせ」では、読み聞かせに合わせて声を出したり、体を動かしたりして、親子のふれ合いの時間を作ることができました。

また、「絵本のお買い物ごっこ」では、色々な絵本の中から好きな絵本を選ぶ、親子でのお買い物体験をしてもらいました。

初めての事業でしたが、親子の笑顔あふれるとても楽しい事業とすることができました。

今後も地域の子育てに希望が持てる魅力ある地域づくりを推進していきたいと思ひます。





産経新聞社さいたま総局

弊紙は今年、創刊90周年を迎えます。県内のニュースについては現在、さいたま総局（さいたま市浦和区）を拠点に記者が取材し、お伝えしています。

日々の県内ニュースはもとより、魅力あふれるモノやコトをお伝えしようと、県内の隠れた名店を紹介する「うどん共和国」や、知られざる県内スポットを探索する「SAITAMA珍奇ツアー」、県内の路線バスの終点を旅する「終点物語」といった大型連載も好評をいただいています。

また、紙面にとどまらず、昭和53年から、県民のために第一線で活躍し、地域に貢献した警察官を表彰する制度「埼玉県民の警察官」や「埼玉県中央書道展」の開催など文化事業も実施しています。

今後も埼玉県の発展に向け、有益な情報を積極的に発信していきます。



▲「第45回埼玉県民の警察官」表彰式



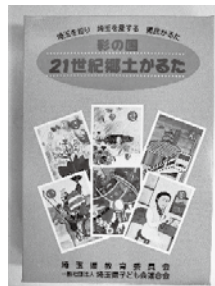
▲埼玉県中央書道展

(一社)埼玉県子ども会連合会

一般社団法人埼玉県子ども会連合会は今年度創立54年目を迎え、現在、加盟団体60市区町、会員数11万人の団体で、県内の子ども会活動の支援に努め、異年齢集団による体験活動をとおして子ども達の健全育成を目指した活動をしています。

主な事業に埼玉県教育委員会と共催で県内小学生児童を対象に「彩の国21世紀郷土かるた」県大会を実施しています。子ども達がかかるたに親しみながら郷土愛を高める機会となっています。また、各地域の子ども会活動を担うリーダーを育成するために体験活動の実践や理論を学ぶジュニア・リーダー上級資格認定研修会を実施してリーダー育成に取り組んでいます。さらに、安全な活動のための指導者養成の講習会や指導者の資質向上を目指す研修会を開催して子ども会活動の充実にも努めています。

明日を担う子ども達の健やかな成長を願って活動を推進していきます。



▲「彩の国21世紀郷土かるた」県大会



▲ジュニア・リーダー上級資格認定研修会

(公財)埼玉YMCA

YMCAは1844年に若者による市民運動体としてイギリス・ロンドンで設立され、現在120の国や地域でおよそ6,500万人の会員を有するNGO（非営利組織）として活動する世界規模の団体です。

埼玉県には1973年に設立され、県下のNGOやNPOとの連携、児童館の指定管理や学童の受託などの公益協働にも取り組み、次代を担う青少年の育成や、発達障がい児やその家族のサポート、高齢者の介護予防・健康増進など、様々な世代の人が自らの学びや健康、社会課題の解決のための活動に取り組んでおり、今年で創立50周年を迎えます。

「互いを認め合い、高め合うポジティブネットのある豊かな社会の創造」をVisionとして掲げ、「みつかる・つながる・よくなっていく」をスローガンに、出会いとつながりから生まれる「よくなる」チカラが連鎖して、一人ひとりが、そして地域が、社会が「よくなっていく」取り組みを進めています。



▲子どもの自然体験(サマーキャンプの様子)



▲高齢者の健康増進(介護予防クラスの様子)